埼玉自動車大学校版

〒362－0806
北足立郡伊奈町
小室1123番地
048(723)5522

アメリカ文化・語学・技術留学研修実施
58人がユタ州立大学へ

一級・二級自動車整備科2年生58人が7月7日から22日の16日間、アメリカユタ州に留学研修に行き、ホームステイをしながら語学を学び、州立ユタバレー大学で自動車関連の授業を受けた。

ユタバレー大学の授業では、全てに通訳が付き、溶接、塗装、板金、ジーゼルエンジンを含む大型車両について学習した。初めて学ぶ内容も多く、日本との違いやアメリカの技術への取り組みを知ることが出来た。また、授業の合い間にアメリカの文化を肌で感じ、専門知識以外にも得るものがあった。

ホームステイでは、一軒の家庭に2人が受け入れられ、日本語が通じない環境でその家の家族となり衣食住を共にして語学を身に付けた。日没が夜9時前後と遅いので、平日帰宅後に出掛ける家庭が多く、ハイキング、登山、パーティー、プール、スポーツ、映画観賞を共に楽しんだり、庭の芝刈りや洗車の手伝いを行って家族と打ち解けていった。言葉も一週間を過ぎる頃になると聞き取りが進歩した様子で、ホームステイでの生活を終えホストとの別れの場面では、涙を流す者も多く家族の一員となれたことを象徴していた。

南ユタ研修

大学での授業とホームステイ生活を終えると、南ユタで研修が始まった。

初日は、アーチーズ国立公園へ。片道1時間のハイキングをしながら、自然の風化によってできたアーチ状の岩を見学しデリケートアーチの雄大さに全員が言葉を失うほど感動していた。翌日は、グリーンリバーでの川下りを経験。流れの緩やかな場所では川に入り大自然の中での泳ぎを楽しんだ。

短期間の留学であったが、全ての学生が満足し、知識や技術だけでなく人としても成長して帰国することが出来た。

アメリカ研修旅行
45人がニューヨーク・サンフランシスコなどへ

一級・二級自動車整備科2年生45人が7月8日から16日までの9日間、アメリカへ研修旅行に行った。

シカゴ

サンフランシスコ

最初の訪問地はシカゴ。日本から約12時間のフライトの後、科学産業博物館見学し、ウィリスタワーからの景色を堪能した。2番目の訪問地はカナダ。ナイアガラに行き遊覧船に乗船し、至近距離から滝を見学、落差57メートルからの水しぶきを受けながら迫力ある景観と大自然の偉大さを肌で感じた。3番目の訪問地はニューヨーク。自由の女神、エンパイアステートビル、グランドゼロなどを見学し、自由行動では全米有数の大都会マンハッタン5番街を中心に散策し、ニューヨーカー気分を味わった。

最終訪問地はサンフランシスコ。アメリカを西へ横断し、サンフランシスコを代表するゴールデンゲートブリッジを眺めた。2737メートルの規模とその美しさに加え、時折霧でかすむ幻想的な景色に目を奪われた。その後、元連邦刑務所であったアルカトラズ島を見学。映画などでよく知られている場所に実際に足を踏み入れ、大きな感動を受けた。午後からはグループに分かれ、市内での自由行動。アメリカでの生活にも慣れ、美しい街並みをケーブルカーや路面電車を利用して移動して、フィッシャーマンズワーフやユニオンスクエアなどで食事やショッピングを楽しんだ。

行程中、学生たちは積極的に行動し、現地の人に英語で話しかけてみるなど、ひとまわり成長した姿が見られ、アメリカの文化を肌で感じた有意義な研修旅行となった。

モータースポーツ科
K4－GP 参戦 クラス8位

いかに燃費良く速く走るかを競うレーススタイルのエコラン競技「K4－GP富士1000㎞耐久」が8月13日、14日に富士スピードウェイで開催され、モータースポーツ科が参戦した。

大会に向けて、1年生の特訓から始め、走行できるようになると、燃費走行の練習に移った。

決勝前日の練習走行では、5人のドライバーが127台密集の中を走る体験をし、大会に備えた。

決勝日は雨が降り、タイヤの選択に悩まされながらも午前8時に1000㎞の長丁場レースがスタート。スリッピーな路面でアクシデントが多数発生し、4回ものセーフティーカーが投入される状況だった。レース中盤ではクラス3位、総合8位まで順位を上げたが、最終的にはクラス8位、総合17位に終わった。

走行会
レーシングドライバー谷口信輝選手を迎え

本講特別講師であるレーシングドライバーの谷口信輝選手をゲストに迎え、本校学生の走行会を8月1日、筑波サーキット1000にて開催した。

学生たちは谷口選手のドリフトデモラン走行を見学した後、それをお手本として各自ドリフト走行を楽しんだ。また、グリップ走行では、谷口選手に2周先導してもらい、ブレーキングポイントや走行ライン等の確認をした。ドライビングスキルの向上にもなり、学生たちにとって、充実した時間となった。最後に谷口選手から一般道での安全運転の話を聞き、会を終了した。

日産ヘリテージコレクション見学会

学生・教員・保護者80人が8月4日と6日の2日間、日産自動車座間記念庫見学に行った。

日産座間記念庫は、歴代の日産車ばかりでなくレースやラリーで活躍した貴重な車両の展示もあり、常時300台余りの展示車両がある。その内の7割の車がエンジン始動可能な状態で保存されている。学生たちは貴重な車両を興味津々時間を忘れる程熱心に見学していた。

ヨコモドリフトミーティングに出場 エントリークラス優勝

ヨコモドリフトミーティング・ラウンド67が8月10日、茨城県の谷田部アリーナにて開催され、本校ホビー部の学生7人が出場し、二級自動車整備科2年の横山暉君が優勝、二級自動車整備科1年の澤野秀行君がボディデザインを評価される賞であるコンクールドエレガンス賞を受賞した。

この競技は、規定の範囲内でセッティングしたラジコンカーで、定められたポイントをドリフト走行し、その際の美しさを審査するもので、参加学生は夏休みも登校し、セッティング、練習を行い、大会の為に準備をしてきた。

大会当日は、初出場で緊張する者、会場の路面セッティングに戸惑う者もいたが、練習どおりの走行ができた。今回は大会参加者全体のレベルが上がり、夏休みに練習してきた学生たちも苦戦を強いられたが、その中でも集中力を発揮し、横山君がエントリークラスで優勝。また、澤野君がコンクールドエレガンス賞に輝いた。

献血運動推進への貢献により、厚生労働大臣表彰状を受賞

「第45回彩の国さいたま愛の血液助け合いの集い」が7月23日、埼玉会館にて開催され、本校を含め3団体が厚生労働大臣の表彰を受け、上田県知事より授与された。

本校は、4月と11月の年2回、学生と職員約500人が長年にわたり献血運動推進のために協力してきた。これらの善意の取り組みが認められ、この度表彰状を受賞した。今後も、献血運動を継続していきたい。

カスタムカー展示イベント「ご来場お待ちしています」

9/20　昭和のくるま展示会（群馬県東吾妻町）
10/18, 19　ものづくり技能フェスタ（伊奈町）
11/1, 2　平成国際大学文化祭（加須市）
11/3　彩の国いきいきﾌｪｽﾃｨﾊﾞﾙ（伊奈町）

みなさまの毎日の暮らし、応援します
MS&AD 三井住友海上火災保険株式会社
埼玉支店　大宮支社
〒330-0841
埼玉県さいたま市大宮区東町2-20
三井住友海上大宮東町ビル4階
TEL：048-647-4693
FAX：048-647-3318
http://www.ms-ins.com

民間車検場
有限会社 双葉自動車 整備工場
所沢市上新井四―四五―二二
TEL　〇四―二九二四―一三三五

GB 群馬銀行 大宮支店
さいたま市大宮区下町二―一―一
TEL〇四八―六四一―八五一一